

機能評価受診結果のご報告

当院は2021年8月に日本医療機能評価機構が実施する病院機能評価3rdG:Ver2.0を認定されました。急性期医療を中心に地域医療を支える基幹的病院として今後も病院のサービスの質向上のため日々取り組んでまいります。詳しくはホームページをご覧ください。



西京出前講座

西京区にお住まいの方、またはその職場のある団体を対象に、スタッフが出向いて講演をおこなう「出前講座」に参加しています。西京区役所を中心に、4病院が協力して医療講演会をおこなう、全国でも珍しい行政と医療機関協働の医療講演会です。ご興味のある方は西京区役所のホームページをご確認ください。



<http://www.mitsubishi-hp.jp>

京都府がん診療推進病院

三菱京都病院

MITSUBISHI KYOTO HOSPITAL

救急告示病院 人間ドック・健診施設機能評価認定施設
日本医療機能評価機構認定病院 厚生労働省指定臨床研修病院

〒615-8087 京都市西京区桂御所町1番地
TEL 075-381-2111 FAX 075-392-7952

予約専用ダイヤル **075-381-7811**

セカンドオピニオンをご希望の方も予約専用ダイヤルにお電話ください。

がん相談窓口(患者支援センター)【(月~金)10:00~16:00】
TEL:075-381-2111 FAX:075-392-7952

ACCESS



阪急電車

■京都市営バス「桂駅」下車北へ徒歩15分、タクシーで約5分

お車の方

■京都方面からは西大橋から信号4つ目左折50m左折
■亀岡方面からは阪急のガードを越え、次の信号右折50m左折

京都市営バス

■73系統(京都駅~洛西バスターミナル) 上桂前田町下車徒歩3分
■70系統(太秦天神川駅前~JR桂川駅) 上桂東ノ口下車徒歩5分
■69系統(みぶ~桂駅東口) 上桂西居町下車徒歩10分

京阪京都交通バス

■27・21系統(桂坂中央~京都駅前) 上桂前田町下車徒歩3分
亀岡・園部方面から27・21系統への乗り継ぎは、1・2系統国道中山(下車)乗り換え

無料送迎バス

■阪急桂駅西口より約20分間隔で運行中
※開院日以外は運休しています。

【開院日】

時間	阪急桂駅西口発	三菱京都病院発
8時	00 20 40	13 33 53
9時	00 20 40	13 33 53
10時	00 20 40	13 33 53
11時	00 20 40	13 33
12時		50 43
13時	10 30 50	03 23 43
14時	10 30 50	03 23 43
15時	10 30 50	03 23 43
16時		03 23 43



※予告なく変更・中止する場合がございます。
※道路事情・その他諸事情により乗車場所が移動する場合がございます。
※定員オーバー、交通事情により遅れる場合があります。ご了承ください。
※開院日以外は運休しています。

himawari

三菱京都病院
2022 winter Vol. 67

CONTENTS

TOPIC

新任医師のご紹介
摂食・嚥下障害看護認定看護師のご紹介

TOPIC

食事のお悩みありませんか?
~オンライン栄養指導のご案内

理学療法士が紹介! 健康ストレッチ 第12回

『カーフレイズ』

ひまわり新春対談2022

小野病院長 × ニューフェース看護師



「患者さんに寄り添う
看護をしたい」

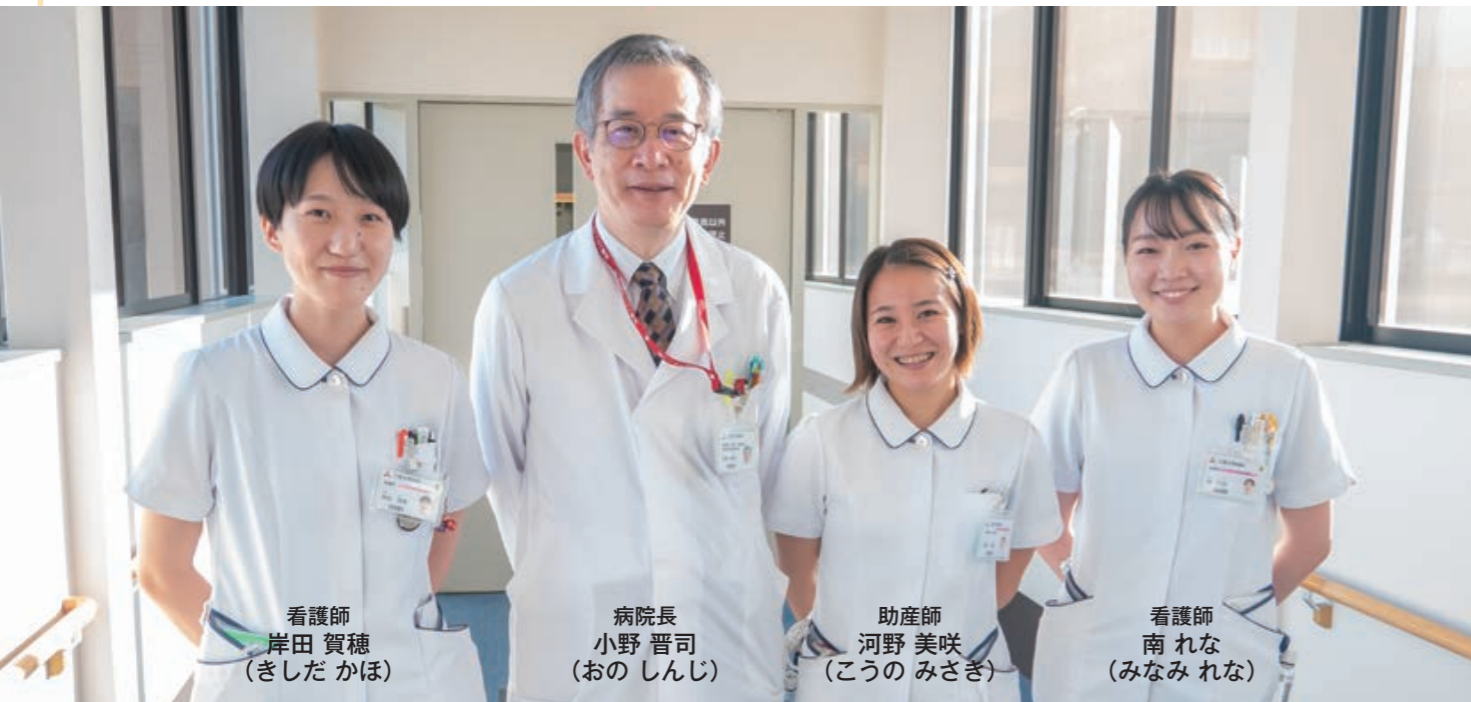


ひまわり新春対談 2022

小野病院長 × ニューフェース看護師

「患者さんに寄り添う看護をしたい」

昨年に続きコロナ禍への対応が求められる2022年、地域医療を支える三菱京都病院では医師・看護師が担う役割がさらに大きくなっていくと思われます。今年の新春対談では小野院長が新人看護師に患者さんへの思いや看護の課題、理想とする看護などについて聞きました。



看護師
岸田 賀穂
(きしだ かほ)

病院長
小野 晋司
(おの しんじ)

助産師
河野 美咲
(こうの みさき)

看護師
南 れな
(みなみ れな)

三菱京都病院の2021年を振り返る

小野病院長: あけましておめでとうございます。昨年はコロナ禍の影響で、新人の皆さんと十分にコミュニケーションできず不安もあったと思います。院長として申し訳なく感じているところですが、一方で我々は新型コロナウイルスという未知のウイルスによって病気の恐ろしさ、医療人として病気と闘う姿勢や使命感を再認識したといえるのではないのでしょうか。昨年から全職員が積んできたさまざまな経験を活かし、今年も患者さんに対してより良い医療を提供していきましょう。

三菱京都病院で働こうと思った理由

小野病院長: 皆さんは、どうして当院を選ばれたのですか？

岸田さん: 以前から急性期医療に興味があり、かつ1年目は循環器病棟で働きたいと考えていたので、看護学生だった頃から「心臓の三菱京都」と有名だった当院なら、

循環器看護について幅広く学べるのではないかと考え志望しました。

河野さん: 助産師を志望し多くの医療機関へ見学に行きましたが、初めて「ここで働きたい」と思ったのが三菱京都病院でした。当院で実習をする機会はありませんでしたが、実習経験のある助産師希望の同級生から「すごくいい病院だった」と聞きすぐに応募しました。

南さん: 自分が看護師としてしっかり働いていけるのが不安だったので、新人教育に力を入れている病院で働きつつ学びたいと思っていました。見学で当院を訪れたとき、先輩看護師から「新人教育が非常に充実している」と聞きました。クリニカルラダー制度（看護師の能力開発・評価システム）を採用し、勉強会もよく開かれていることから、ここならいろいろな学びをしながら成長していけると思い志望しました。



※対談中はマスクをしています。

小野病院長: 皆さん、動機がさまざまですね。患者さんもいろいろなタイプの方がいらっしゃいますから、多様性に富んだスタッフが在籍してくれるのは頼もしいです。

三菱京都病院で働いた感想は？

小野病院長: 皆さん、当院で実際に働いてみた感想はどうですか。

岸田さん: 急性期病棟の忙しさを毎日実感しています。心不全などで入退院を繰り返されている患者さんに関わらせていただいているのですが、お一人おひとり性格や疾患、入院に至った経緯などさまざまです。当然サポートの方法もいろいろですが、先輩に助けていただきながら学んでいます。

河野さん: 入職時は助産師をメイン業務に希望していましたが、超高齢化社会の現在、看護産科業務だけに止まらず、基礎看護の知識も必要と考え、前半はチーム別看護で看護業務を希望しました。昨年11月から助産師として勤務しています。2階病棟はペアになった先輩が熱心に指導してくださる、とてもいい環境だと実感しています。出産後は社会的な側面にも目を向け、退院してからスムーズに育児に取り組んでいただけるようサポートするのも、助産師の仕事だと思うようになりました。

小野病院長: 私は疲れた時など新生児室の赤ちゃんの様子を見て癒されているので、そういう環境はいいさか

うらやましいです(笑)。

南さん: 毎月かなりのレポートを作成・提出し大変ですが、それだけの知識量がないとできない職業に就いているという自覚が強まりました。同じ疾患でも患者さんごとに症状や経過がまったく異なることもあり、学びの多い毎日です。さらに先輩看護師や外科・内科の先生方の勉強会ではフィードバックをいただけるのでとても勉強になります。また当院は多職種の連携がとても充実していることに驚きました。それぞれの患者さんが何を望まれているか、どんな療養先を選べば患者さんご家族にとってもっともいいかなど、先輩方が日々話し合っているのを見てすごく素敵な看護をされているなど実感しました。

目指す看護および看護師像とは

小野病院長: 皆さん、今は学びの最中ですが、これから目指す看護あるいは看護師像などはありますか。

岸田さん: 私が勤務する5階病棟には心不全や腎不全の患者さんが多く、疾患管理が特に大事です。最初は疾患の勉強から始まり、注意すべき点やケアの方法を先輩とすり合わせていきます。そのためどうしても疾患を中心に患者さんを見がちですが、「疾患」や「今」だけを見てはいけないと思うようになりました。退院後にそれぞれの患者さんに望む生活を送っていただくためには、先を見据えた看護が必要になってくる



岸田 賀穂

看護師 / 5階病棟
出身校: 京都看護大学



河野 美咲

助産師 / 2階病棟
出身校: 明治国際医療大学



南 れな

看護師 / 4階病棟
出身校: 京都医師会看護専門学校

ので、さまざまな視点から患者さんを見て「この方には何が必要か」を考えていける看護師になりたいと思っています。

河野さん: 出産でも産後の大量出血など命にかかわる問題が起きる場合があるので、看護の視点からも妊婦さん・産婦さんを見られるようにと看護職からスタートしました。しかし実際にそういう場面になるとまだ慌ててしまうことがあるので、今後は経験と知識を増やしつつでも自信をもって対応できるようになりたいです。また産後は患者さんの精神状態が乱れることもあるため、コミュニケーションをしっかり取りつつサポートができる助産師を目指しています。

南さん: 「患者さんに寄り添える看護師」になりたいという理想はあるのですが、受け持たせてもらう患者さんの数が増える中で、つい目の前の業務に目がいき患者さんに寄り添うことを忘れがちだと危機感を

覚えています。とはいえ、疾患の知識がなければ患者さんからご相談いただいてもお答えできないので、勉強も1つの寄り添い方だと思っています。知識量が増えるといくつもの解決策が出てくると思うので今とはにかく勉強して、その上で患者さんに寄り添った看護を見つけていけるようにしたいです。

小野病院長: 当院の理念はご存じのように「高度であたたかい医療を提供する」ですが、これまでは「あたたかい」は医療人として当然で、その上で「高度な医療」でなければと思ってきました。しかしコロナ禍を経験した今、強い不安を感じておられる患者さんに対し、われわれはあらためて医療の基本である「あたたかさ」を見直してみるべきではないでしょうか。2022年以降のポストコロナあるいはウィズコロナの時代に向け、そういった点を再確認し伸ばしていく病院にしたいと思います。皆さん、どうもありがとうございました。

新人看護師から小野病院長にQuestion!

Q 小野病院長が新人時代に大切にされていたことは?

A 患者さんに寄り添い、話を聞くことに集中していました

新米の医者にとって、医療の現場でできることは患者さんの話を聞くことだけと言ってもいいくらいです。しかし「聞く」ことには意外と大きな効果があって、「聞いてもらって不安が消えた」という患者さんも実際にいらっやいます。だから新人時代は、患者さんに安心していただける存在でありたいと、常にお話を聞いていました。

Q 今後の三菱京都病院の目標や方針は?

A 「そばに三菱京都病院があってよかった」と思われる病院になることです

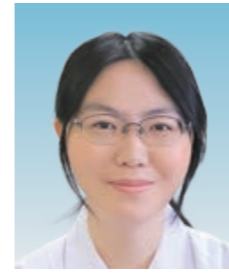
難しい質問がきました(笑)。素朴な表現になりますが、病気になった時に「近くに三菱京都病院があってよかった」と思っていただけの病院になることでしょうか。再びコロナ禍の話になりますが、当院を含め全国、全世界でコロナのことが全てわかった専門家なんていません。それでも患者さんを引き受け、わからないことが多い中でも全力で手を尽くすことが我々の使命です。それを地域の皆さんはどこかでちゃんと見ていてくださると信じています。

小野病院長より 新春対談を 終えて…

皆さん、「患者さんに寄り添う看護をしたい」という点が共通していました。それは私たちも日々意識していますが、現場にいると目の前の緊急事態への対応や、必要とされる知識・技術を身に着けることに気持ちが行きがちです。しかし若い方々がそういう思いをもって入職してくれると私たちも初心を再認識できます。若い人からそんなフレッシュさをもらえるのは嬉しいし、こういった場でそれぞれの思いをストレートに言ってもらえてよかったです。

新任医師のご紹介

小児科 医師



浅井 霞 (あさい かすみ)

10月より三菱京都病院小児科に着任いたしました、浅井霞と申します。2015年に大学を卒業し、以降初期研修を経て一般小児科での研鑽を積んで参りました。生まれ育った京都に戻り、10月より当院に勤務することができていることを非常に光栄に思っております。微力ながら、地域の子供達の健康に少しでも協力できればと考えておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

専門・得意分野

小児科一般

産婦人科 医師



田中 美柚 (たなか みゆ)

平成29年に山形大学を卒業後、京都大学医学部附属病院で初期研修を終え、平成31年に京都大学産婦人科教室に入局しました。京都大学医学部附属病院、京都医療センター、弥栄病院にて勤務した後、令和3年12月より産婦人科赴任いたしました。慣れないことも多くご迷惑をおかけすると思っておりますが、よろしくお願い申し上げます。

専門・得意分野

産婦人科一般

摂食・嚥下障害看護認定看護師のご紹介

10種13名の認定・専門看護師が在職していますが、今回新たに1名の認定看護師が誕生しましたので、紹介いたします。



櫻井 朱理 (さくらい じゅり)

“摂食嚥下”とは食物を認知して口の中に運び、咀嚼して飲み込むプロセスのことをいいます。私は「口から食べる」ことのケアを専門的に学びたいと思い、摂食・嚥下障害看護認定看護師の資格を修得しました。

食べる機能の評価をおこない、誤嚥性肺炎・窒息や低栄養・脱水、食べる楽しみの喪失などのリスクをふまえ、一人ひとりの患者さんの最善な栄養管理方法を考え、

実践・指導をおこなっています。

嚥下障害をきたす原因は多岐にわたりますが、嚥下障害で経口摂取ができない方は高齢者の増加とともに増えてきています。一人でも多くの方が口から食べる機能や栄養状態が改善されるように、多職種と連携をとりながら、NST嚥下チームの活動もおこなっています。

患者さんやご家族の希望に寄り添い、その人らしく安全に食生活が続けていけるように最善を尽くしていきたいと思っています。お気軽にご相談ください。

食事のお悩みありませんか？ ～オンライン栄養指導のご案内

当院の栄養指導とは？

生活習慣病でもある糖尿病や肥満などは食事療法で予防、改善が可能です。その他、高血圧、心臓病、腎臓病などの内科的疾患に関してもお薬、運動療法と並んで食事療法はとても大切です。

食事に気をつけたいと思っても具体的に何をどうしていいかわからない、もしくは分かっているけど一人ではなかなか食事のコントロールができないという方

も多いのではないのでしょうか。

また、食事が食べられず痩せてきた方、食事中にムセたり飲み込みにくさを感じるなど、食に対して不安を感じている患者さんも増えてきています。

当院ではそんな患者さんをサポートする為に管理栄養士による栄養指導をおこなっています。医師の指導に基づき生活スタイルや食習慣をお聞きした上で、実施可能な内容を一緒に考えてアドバイスいたします。



もっと気軽に栄養指導を！
オンライン栄養指導始めました。



メリットがいっぱい！

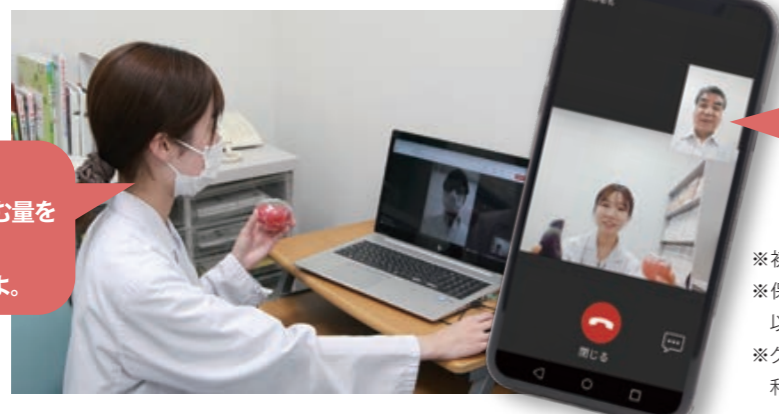
通院や待合室で待つ必要がありません。

仕事や家事の合間など時間がないときでも受けられます。

定期的に食事内容の見直しや相談ができます。

継続して指導を受けやすくなり、食事療法による高い効果が期待できます。

そうですね。
汁やスープの飲む量を減らすだけで、だいぶ違いますよ。



めん類やみそ汁の汁を結構つくるのです。汁を飲まないほうが良いのですか？

※初回は対面での栄養指導が必要です。
※保険診療費(3割負担の方で540円)以外の費用はかかりません。
※クレジットカードをお持ちでない方はご利用になれません。

詳細は医師または管理栄養士にご相談ください。

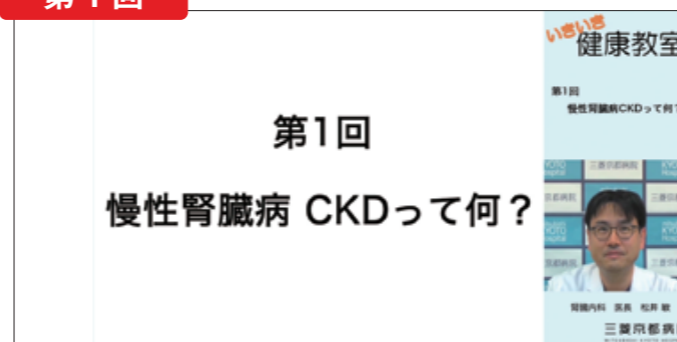
いきいき健康教室YouTube版

2019年度から市民向けの医療公開講座“いきいき健康教室”をおこなっていましたが、今年度はYouTubeで2か月に1つずつ動画を公開しています。いつでもどこでも視聴できるというメリットからか、3本の動画で450回以上再生されています。今後も、適切な方法を模索しながら、みなさまの健康向上に寄与できるよう取り組んでまいります。

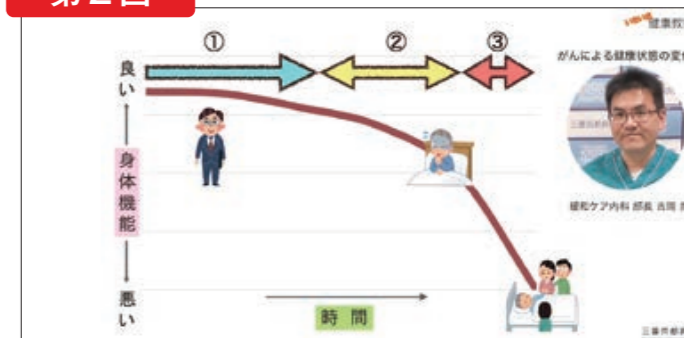
リンクまたは二次元コードの読み取りで
ご覧いただけます。
https://youtube.com/playlist?list=PLPrr2_-Zvoj2ZZaPYK1RTEWfrhg-AD4Ya



第1回 腎臓内科



第2回 緩和ケア内科



第3回 リハビリテーション



理学療法士が紹介！ 自宅で簡単にできるストレッチ・筋トレを理学療法士がご紹介するコーナーです。寝たきりにならないため骨・関節・筋肉を鍛え、健康寿命を延ばしましょう。

健康ストレッチ

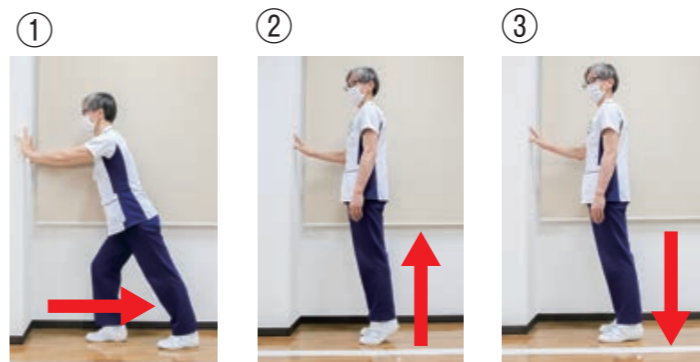
第12回 『カーフレイズ』



理学療法士
平山 善康
(ひらやま よしやす)

今回は、『カーフレイズ』をご紹介します！

「カーフレイズ」とはふくらはぎの力で体を持ち上げる運動です。ふくらはぎは、「第二の心臓」とも呼ばれ、血流に影響を与えていると言われています。鍛えることで血流が促進され、冷えやむくみの改善も期待できます。



まずはアキレス腱を伸ばして準備をします。

肩幅に足を開き、壁を手で軽く押さえながらゆっくりとつま先立ちになります。

ゆっくりとかかとを下ろします。②、③を10回×3セット繰り返します。(無理のない程度に)

立っての実施がしんどい方は、無理をせず座った状態でもOK。



ワンポイントアドバイス

つま先立ちのときには、親指の付け根に力が入るようにします。

